

# 教育目標および経営方針

押野小学校

教育目標

豊かに生きる子どもの育成  
～ 知・徳・体 調和のとれた押野小教育の充実 ～

めざす子ども像

- 基礎基本を身につけ 活用できる子 (知)
- 思いやりを持って 人と関わる子 (徳)
- 健康に関心を持ち 心と体をきたえる子 (体)

教育方針

心ふれあう楽しい学校

感動を与える体験的活動と子どものための豊かな教育環境づくりに努める。

- ・ 自らの健康づくりや体力の向上に向け実践する子の育成を図る。
- ・ 温かい心と言葉が行きかう豊かな言語環境を築く。
- ・ 調べ学習に対応できる学校図書館の更なる充実と、意欲的な読書活動を推進する。
- ・ 一人一人が主役となる心に響く学校行事や児童活動を創造する。
- ・ 自ら進んで美しい学校にする態度を育む。
- ・ お互いにかかわりのある教育活動を展開する。

一人一人が輝く学校

学ぶ楽しさと分かる喜びのある授業と協力的な指導体制づくりに努める。

- ・ 学習への関心・意欲を高め、どの子にも分かる授業を展開し、基礎・基本の定着と豊かな学力の向上を図る。
- ・ 家庭学習の充実と全員が集中できる学習規律の徹底を図る。
- ・ 少人数学習やTTなど、個に応じた指導を充実させる。
- ・ 生きる力をはぐくむ総合的な学習や英語科の学習を通して、豊かなコミュニケーション能力の育成を図る。
- ・ 地域の教育資源や人材の活用を積極的に進める。

地域とともに歩む学校

安全で温もりのあるふるさとと地域に開かれた学校づくりに努める。

- ・ 保護者や地域と連携し、豊かな心と基本的生活習慣の育成を図る。
- ・ 学校経営や教育活動の内容を保護者や地域に公開するとともに、外部評価を活かした学校経営を推進する。
- ・ 家庭・地域と協力し、子どもたちのかけがえのない命と人権を大切にする。
- ・ 地域の一員としての自覚を育て、自主的なボランティア活動を展開する。
- ・ 中学校や保育所をはじめとする地域の教育機関と連携し、幼・少年期一貫した教育活動をめざす。